

# 平成22年度第5回緑区地域福祉計画推進協議会議事要旨

## [開催]

**開催日時** 平成23年2月19日(土) 14:00～16:10

**開催場所** 緑保健福祉センター2階 大会議室

**出席者** 委員19名中15名出席  
事務局8名

## [次第]

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
  - (1) 第2期緑区地域福祉計画(案)のパブリックコメントについて
  - (2) 第2期緑区地域福祉計画最終案の承認
  - (3) 第2期緑区地域福祉計画表紙イラスト審査
  - (4) 仮称「絆の輪」  
施設の高齢者と中学生の手紙の交換による絆の実践
  - (5) 各地区の福祉活動状況の推進
  - (6) 第2期緑区地域福祉計画の重点目標を何にするか
  - (7) 交通問題について  
一地域高齢者の交通難民の解消に向けて一  
千葉中央バス(株)との意見交換
  - (8) その他
- 4 閉会

## [議事及び質疑要旨]

### **議題(1) 第2期緑区地域福祉計画(案)のパブリックコメントについて**

募集結果は、千葉市全体で、提出者数4人、意見総数28件。

うち、緑区計画について、1人から5件。

主な意見は、

- ・子育てについて
- ・地域における課題の相談先
- ・区推進協への住民の声が届く仕組みづくり
- ・地域活動 など

最終的には、千葉市のホームページに公表する予定。

### **議題(2) 第2期緑区地域福祉計画最終案の承認**

パブリックコメントでの意見を反映させたり、委員の意見を聞きながら進めていく。

### 議題（３）第２期緑区地域福祉計画表紙イラスト審査

「第２期緑区地域福祉計画」イメージイラストにて、緑区在住の中学生から募集したところ、複数の応募があった。その中から、今後選んでいく。

### 議題（４）仮称「絆の輪」

#### 施設の高齢者と中学生の手紙の交換による絆の実践

第４回緑区地域福祉計画推進協議会（１２月１１日）において、参加した中学生から、高齢者との交流で、電話での見守りだけでなく、手紙交換も一つの方法であるという意見をもとに、今後、緑区内の高齢者施設（裕和園、ケアハウス・グリーンユーワなど）の利用者と手紙交換をしていながら交流を図っていく。次年度以降の取り組み項目としたい。

### 議題（５）各地区の福祉活動状況の推進

椎名：椎名小学校にて、

- 椎名ふれあい食事会（１月２０日）
- 漢字パワーアップ授業の支援（毎週水曜日）
- 福祉・コミ懇まつり（２月１３日）

誉田：○ふれあい・いきいきサロン

- ふれあい・子育てサロン
- ふれあい食事サービス

○鎌取コミュニティ祭り（２月１９・２０日）への参加

おゆみ野：○鎌取コミュニティ祭り（２月１９・２０日）

○泉谷小学校にて、第２回防災フォーラム（２月１９日）

土気：○昭和の森ウォークラリー（１１月２３日）

○あすみが丘プラザにて、プラザまつり（１１月２７・２８日）

○土気中学校区マラソン大会（１月１５日）

○ユースホステルにて、土気地区部会ボランティア交流会（２月１８日）

その他：○鎌取コミュニティセンターにて、「統合失調症はどこまでわかったか２０１１」

（２月６日）をテーマに医師が講演。約２５０名の参加者。

○福祉有償移送サービス実施概要について

○平成２２年度緑区・地区別自治会加入状況について

### 議題（６）第２期緑区地域福祉計画の重点目標を何にするか

各地域で取り組みたい福祉活動（計画上の重点項目から）について、次回の緑区地域福祉計画推進協議会の際、意見を出し合う。

各委員、次回までに検討しておくこととした。

## 議題（7）交通問題について

### —地域高齢者の交通難民の解消に向けて—

#### 千葉中央バス（株）との意見交換

常務取締役営業部長、営業部乗り合い担当との2名による意見交換。

配布された資料をもとに説明があった。

主な内容としては、

1. 一般運行路線
2. 割引運賃
3. ノーカーアシスト優待証
4. 身体障害者、精神薄弱者等お体の不自由な方への割引
5. バリアフリ化対応車両
6. その他
  - 1) コミュニティバス
  - 2) デマンド交通

委員A：ノーカー・アシスト優待証の有効期限は発行後2年間となっていますが、これは、1回限りの利用ですか。

千葉中央バス：そうです。

委員B：ダイヤモンドパスの利用者はどれくらいですか。

千葉中央バス：約500人です。また、路線は配布資料にある、路線バス全線です。

委員C：一般運行路線の運行回数は、片道もしくは往復ですか。

千葉中央バス：往復です。

委員E：デマンド交通にて、自治体から助成金等を受けていますか。

千葉中央バス：入札にて、決定しておりますので、金額等についてはお答えできません。

委員C：椎名地区では、小湊バスが運行していますが、マックスバリュおゆみ野店から千葉駅行きは便利ですが、古市場から鎌取駅までの路線がほとんどありません。

委員F：おゆみ野地区では、南西地区での交通のアクセスについて、打診している最中です。交通弱者（高齢者）や通勤（学）者の足の確保が問題となっています。

委員G：誉田地区では、特に聞いてはいませんが、誉田駅の北口側の交通の便が不自由と感じています。

委員H：土気地区では、路線の本数は多いのですが、実際は利用しにくいと感じています。また、12月にプロジェクトチームを発足させて、巡回バスから貸切バス方式への検討をしています。また、バス路線についての要望等は、どうすれば良いのでしょうか。

千葉中央バス：例として、市原市ちはら台にて、約2～3ヶ月間、貸切で行う場合で、テストで無料バスの運行を行っていますが、その結果等を踏まえながら、検討していく形などが1つの方法としてあります。

委員E：バス路線についての要望等は、直接、バス会社に相談するのか。それとも市（行政）を通じてなのでしょうか。

千葉中央バス：バス会社で承っております。

委員I：土気から誉田間の路線バスの運行について、検討していただければと思います。

千葉中央バス：今後、検討していきたいと思います。

委員H：バス路線については、どのような事由で変更されるのでしょうか。

千葉中央バス：需要と供給のバランス等によって、決まったりすることがあります。

委員E：路線バスについては、推進協議会などで考えて、取り組んでいくことも可能でし

ようか。それとも各地域、各地域で考えていかなければいけないのでしょうか。  
千葉中央バス：地域の皆さんで取り組んでいただき、ご意見を出していただければと思います。  
委員E：交渉とかも含めて、地域で進めていくのでしょうか。そういったことも含めて考えていただければと思います。

千葉中央バス：検討させていただきます。

委員F：バス会社が、バス路線の変更や新設するには、どこへ申請するのでしょうか。

千葉中央バス：関東運輸局の千葉運輸支局です。

委員F：デマンド交通でのタクシーとの違いは何でしょうか。

千葉中央バス：区域運行、運行回数、時間などがあつたりします。

委員H：タクシー会社がデマンド交通から手を引いた理由は何でしょうか。

千葉中央バス：理由については、わかりません。

委員F：利用者負担をどのようにするかが問題だと思われます。

委員D：土気地域の奥の方から、自転車で通っている方々がいます。市（行政）はどのように考えているのか。また、地域との共生の理念として、どの辺が折り合いなのかを考えていく必要があると思います。

最後に、千葉中央バスより、

- ・高齢化、少子化によって、今までとは違った運用方法を考えていかなければいけない。
- ・採算の問題もあるが、地域協議会とも話し合っていく必要がある。
- ・基本の路線バスに拘らずに、検討していきたい。
- ・買い物バスについても考えていきたい。

などの意見が出された。

## 議題（8）その他

災害時の緊急水・食料についての見学を次のとおり実施したい。

日 時：3月11日（金）午後1時頃

見学先：緑区地域振興課、緑消防署、おゆみ野さくら公園など